

第六十二号

一 紫 会 だ よ り

題字 伊藤嘉夫先生

跡見校友会一紫会

〒112-8629
文京区大塚1-5-9 跡見学園
TEL&FAX 03-3941-8642
印刷 ハイパープレス
〒182-0017
東京都調布市深大寺元町3-6-8
☎ 042-486-9846 FAX486-9847

幹事長あいさつ

大塚 和子



今年の夏は局地的な豪雨が続き、各地で水の被害が発生致しました。被災された会員の方、不安な日々を過ごされた方、いかがお過ごしでしょうか。お見舞い申し上げます。

世界的に厳しい経済状況の中、跡見学園女子大学は文京キャンパス開校に続き、今年度より文学部に現代文化表現学科、マネジメント学科に観光マネジメント学科が新設されました。その結果入学志願者数も増加し、新しい道を進みつつあるようです。

このような流れの中で、跡見学園では昨年九月末日をもちまして跡見純弘先生が理事長をご退任になりました。跡見先生は理事長でいらした二十二年間に、女子大の諸施設を充実させ、マネジメント学部創設・文京キャンパス建設と女子大の発展に大きく力

を尽くしてこられました。この事業を引き継がれて、十月一日より山崎一穎先生が新理事長にご就任になりました。大学におきましては三月末日で嶋田英誠先生が任期満了により学長をご退任になりました。四月一日より山田徹雄先生が新学長に就任され、引き続き大学の改革に取り組みでいらつしやいます。嶋田先生には長年にわたり一紫会にひとかたならないお力添えをいただき、改めて御礼申し上げます。

三月十八日(木)第四十二回跡見学園女子大学卒業生八一二名を一紫会にお迎えいたしました。現在の一紫会会員総数は二万五千名を越えております。

四月三日(土)満開の桜の中、学部生一〇五六名・学部編入生一八名・大学院生一八名の学生が入学式に臨まれました。入学式当日は保護者の方々の姿も多く見られ、桜の美しいキャンパスを散策されるご様子がほほえましい光景でした。

支部活動は一紫会の活動の



2009.11.29 全国支部長会議

中で大きな柱となっております。今年度も六月に中部支部会、七月に関西支部会が開かれました。二年ぶりに再会した方々、初めて参加した方々が、ほんの僅かな時間で和やかな雰囲気になつて参ります。この空気こそが支部会の真髄ではないかと、支部会にお伺いする度に感じさせられております。

こうした活動の中でいくつかの支部から、「支部同士の交流の場を！」という声が大きくなつて参りました。そこで昨年の十一月二十九日(土)に第一回全国支部長会議を開催致しました。全支部より一

紫会では昨年度より修学援助奨学金を毎年給付する制度を確立いたしました。昨年度は四名の方が受給されております。

一紫会は大学院の成績優秀生に対する学業奨励奨学金と二種類の奨学金事業をスタートさせることとなりました。皆様からお預かりしております会費を有意義に生かせるものと信じております。

乃至二名の方がお集り下さり、常任幹事を含め二十五名の参加となりました。それぞれの支部の活動状況、抱えている問題点など、共通する話題や参考になる事柄も多く、話し合いは尽きることがありませんでした。今後もこのような機会を持ちたいという積極的なご意見が多く、支部間の絆の深まりが感じられた良い機会となりました。

さて二〇〇八年のリーマンショック以来世界的な経済不安が続いており、その影響は大学生にまで及んでおります。奨学金を必要とする学生が増加している状況の中で、

私が跡見学園女子大学に赴任した年は、昭和54年(1979年)のことでした。当時の新座キャンパスには、現在の1号館しかなく、その中に図書館や食堂が設置されていました。学生寮がキャンパスの中に置かれていたところ

現代文化表現学科という名称は、われわれ世代には、いったいなにを学ぶところであるか、大変わかりにくい。文化表現を英語で cultural representation とつたほうが分かりやすいかもしれせん。従来の文学部固有の文献研究ではない、多様な現代文化、ポップカルチャーを学ぶ目的をもった斬新な学科といえましよう。実はこのような学科名称では受験生が集まるかどうか、不安ではありましたが、予想に反して、入学試験は難関となり、高いボーダーラインを設定したにもかかわらず、定員の1.3倍をこえる新入生を受け入れることになりました。

また同時にマネジメント学部にも観光マネジメント学科を設立しました。これでマネジメント学科は3学科体制となります。観光とホスピタリティを標榜する観光マネジメント学科は「観光立国」という国策に沿った分野です。新入生は定員の1.2倍となりました。

新学長 就任のご挨拶

山田 徹雄 学長



本年度も例年通りの活動を予定しております。これらの活動が会員同士・会員と母校・会員と一紫会の絆を更に強め、ひいては母校の発展に繋がりますことを願って止みません。

全国的に気候の定まらない夏もそろそろ終わろうとしております。実りの秋に向けてどうぞお健やかに過ごして下さいませ。ごきげんよう。

現在の跡見学園女子大学の状況について簡単に報告いたします。大学は今年度から2学部7学科体制となりました。平成22年度は、文学部にあらたに現代文化表現学科を設置いたしました。これで文学部には、人文学科、コミュニケーション文化学科、臨床心理学科、それに新設の現代文化表現学科を加えて4学科体制となります。

現在、私立大学の40%が定員割れといわれる環境のなかで、本学は健闘しているといつていいでしょう。

さて、昨年度の卒業生は就職が大変難しい状況でした。マスコミではかつての「就職氷河期」を上回る厳しい現状を報道していますが、跡見学園女子大学では、90%を超える就職率を達成できました。女子大学の状況はこのように大変順調に推移しています。が、なお油断することなく、改革を進めていくつもりです。伝統を受け継ぎつつ、新たな時代に対応するのは大変なエネルギーが必要です。跡見学園の一層の繁栄のために今後も努力してまいります。

一紫会の皆様は、母校の発展を報告できますこと、嬉しく思います。なお、一層のご支援をいただければ幸いです。



跡見学園 前理事長 跡見 純弘 様

— 永い間ありがとうございました。 —

— 紫会会員一同

理事長退任にあたり

顧問 跡見 純弘



ンパスの完成が主たるものであります。

後者については大学に新学部の創設、短期大学の閉学、中学高等学校の活性化への取組といったものが主たるものであります。

一紫会の皆様、永い間の御協力本当に有難うございました。更めて厚く御礼申し上げます。

以上の様なハード、ソフト面の改革、改善により大学は College から University と発展したばかりでなく、念願であった首都圏に拠点を持つ大学として内外の評価を高めたと思います。

振り返りますと昭和六十二年六月二十四日の理事会で理事長に選任されてから二十二年が経過致しました。

その結果、中高を含め一時や不安視された学園の名門校としての評価も可成り回復出来たものと思われま。

其の間関係の皆様方の御協力、御支援を得て花蔭生誕百五十年を記念して策定された学園の改善、充実事業はほぼ完全な形で完成出来たものと自負致して居ります。その内容は大きく分けて教育施設の大幅な改善、充実と教育内容の拡充、強化であったと云えます。

現在の環境を眺めてみますと世界規模で経済の大きなトラブルに見舞われて居り、将来展望は悲観的側面が強く、吾国に於ては丁度政権交替の真只中にあり、更に少子高齢化の急速な進行、新型インフルエンザの大流行等もあり、予想される教育界に及ぼす影響は全く予測不能であります。

茗荷谷の短期大学部西館の取り壊しと、跡地に大学新学部棟の建設による大学文京キャンパスの完成が主たるものであります。

併し乍ら、どの様な厳しい環境であろうと学園は従来やってきた改善改革の勢いを以つてのぞめば必ずや困難を乗り越切つて行けるものと確信致して居ります。



文京キャンパス 2 号館エントランス

理事長就任にあたって

山崎 一穎 先生



一〇五〇名を対象としています。三年次は漢字検定(二級)試験合格が条件で、全員必修となっています。

学生の授業評価で、男性が「女性の生き方」を押しつけがましく講義するのはおかしいとの意見があり、昨年度から女子大学の卒業生に(マイライフ)と題して講演してもらっています。これは私の講義より評判が良く、そろそろ教壇を降りる時だと自覚しています。

跡見純弘理事長(現顧問)の後を承けて、昨年十月一日付で理事長に就任いたしました。若干の経緯について記します。平成十八年三月、二期八年勤めた学長を任期満了で退任し、学務担当常務理事として理事長の補佐を務めて来

改めて理事長としてご挨拶いたします。毎週各機関の長の集まりである「経営会議」を強化すべく、学内理事者会議と位置付け、メンバーを拡大しました。常務理事会も原則月二回を定例化し、学務担当常務理事に女子大学の嶋田英誠前学長を任命し、引き続き吉田一恵財務担当理事の承認を得、跡見顧問にも出席をお願いしています。

現在、理事長兼中学校長として文京キャンパスへ四日、客員教授として大学の新座キャンパスへ一日出校しています。

この様に組織を固めた上で、理事長の任務は教育環境を整備しつつ、教育の質的向上を図ることだと考えています。その大前提には経営基盤が安定していなければなりません。そこで十年間の財務計画を立て、そこに人事、設備投資、事業実施の年次を策定することを提言しています。新座キャンパス本館(二号館)の建て替えや、中高も二十年

新座キャンパスでは、(社会人形成科目)中の「花蔭の教育と女性の生き方」の講義をしています。この科目は大人の女性の育成をめざし、建学の精神とソーシャルマナー(J・A・Lアカデミーに依頼)をセットにして平成十八年開講したユニークな科目です。一年生全員必修ですので

浮上して来ています。早急に為すべき事は、大学が平成二十年に文京キャンパスを新築しました。これを期に大学の位置変更(埼玉から東京へ)の登記をすることです。昨年来文部科学省と対応し、今年の五月の理事会、評議員会で決議し、文科省へ届けました。平成二十三年四月一日付で、大学は東京都文京区大塚となります。



新座キャンパス 1 号館

経て、メンテナンスの問題も浮上して来ています。

中高にあつては、この夏、地デジ対応の液晶テレビ(42インチ)を全教室に設置します。学校改革が進み、今年は難関大学の合格者数をのばし、中学入試の偏差値も五〇の目前まで回復して来ました。

私自身大学・短大・中高・法人と全職場を歩いて来て感じるのは、歴史と風土の違いがあるにしても、タテ割りで連携が取れていないと言うことです。学園内の連携はもとより校友会、後援会とも連携を図るならば、跡見学園は強くなるはずであると信じて仕事をしています。

チェコ政府からの受賞 ～ GRATIAS AGIT 賞～

飯 島 周 先生



昨年秋、たまたまチェコ共和国政府から GRATIAS AGIT 賞(註)を頂戴しました。日本でのチェコ文化普及に貢献し、同国の名声を高めたという理由ですが、ただ何となく興味がある仕事を続けていただけなので、まさに想定外でした。

首都プラハでの公式行事は九月三十日から三日間にわたり、チェルニン宮殿での授賞式を中心に、各種レセプション、コンサート、各所見学・遊覧と多彩。西洋中世の面影を留め、音楽・美術・文学の香り豊かなこの都で、友人たちと語りあえたことは又とない思い出として、スメタナの曲やピルゼンビールに接する度に蘇ることでしよう。



——「感謝賞」賞状と副賞——

(注) この賞はラテン語名で、文字通りには「感謝賞」とでも訳せます。チェコ文化の研究・普及・国際交流の促進などの功労者に贈られるもので、チェコ政府・外務省の主催です。1997年創設、現在までに190余りの個人・団体が受賞しています。受賞者は文化人・学者・政治家・経済人などで、たとえば映画『アマデウス』で有名なミロシュ・フォアマン監督、アメリカの元国務長官マドレーヌ・オルブライト女史が含まれています。日本人では、鹿児島県の酒造家でチェコ村の経営者である山本正博氏が1999年に受賞。

私は非常勤講師、専任教員と合わせて二十四年間跡見学園でお世話になりました。短大生活芸術科では洋画、日本画、彫刻、陶芸、デザイン、テキスタイルデザイン、クラフト、版画など多岐にわたってそれぞれ専門の教員がいましたので学生たちは自由に選んで卒業制作に挑みました。私は洋画担当でしたので卒業制作は自由課題で五十号キャンパスに描くことだけを決めていました。なかなか筆が進まず悩みながらの制作でしたが締め切り近くになった頃から学生たちの目の色が変わり、居残りをして描き続ける学生も現われて画面に張り

す。私の授業はほとんど実習授業でしたが、「絵は下手でもいいから心で描くこと、社会に出たら世渡りは不器用でも誠実に人間らしく生きること」そんなことを伝えてきたつもりです。私が定年まで職務を全う出来たのは全て教職員のみならず、用務員のみならず、そしていつも温かく見守って下さった一紫会会員のみなさんのお力添えがあったればこそと心より感謝申し上げますとともに跡見学園として一紫会の弛みない発展をご祈念申し上げます。

▼西林昭一先生
中国書道文化辞典
柳原出版
'09年発行
定価二万八千円＋税

◆刻画符号のような先史時代、あるいは文字に関する伝説時代から近現代にわたる中国の文字・書道に関する史料・人物・作品・用語・書籍・エピソードなど、約八〇〇〇項目を収録する。



恩 師 は 今 …

～ 本年、退職された先生からのメッセージ ～



ミリオンセラーで逢った「跡見」

高 橋 六 二 先生

一紫会の皆さん、初めまして。私は平成十八年四月に文学部コミュニケーション文化学科の専任になり、今年三月に定年退職しました。しかし平成六年に併任として短期大学から出講するようになりましてから、それなりの年数、大学との縁があることになりました。しかも大学が開学した昭和四十年に高等学校の非常勤講師となつて以来、ずっと跡見学園で過ごしてきましたから、皆さんの中にも旧知の方が多いんじゃないでしょうか。

で感慨ひとしおです。さまざまな思い出の中に、こんなことがあります。平成二十年十二月のことです。文京キャンパスにほど近い印刷博物館の「ミリオンセラー誕生へ! 明治・大正の雑誌メディア」展を覧ていたら、ふと目に飛び込んできたのが「犬猿相撲番附」です。さまざまな分野のライバルを番付にしたもので、「滑稽新聞」第一四四号(明治四十年刊)収載のもので、その東前頭九枚目に「跡見女学校」があるではありませんか!! 対する西は「女子大学」となっています。これは明治三十四年創立の日本女子大学校(現日本女子大学)

と、「跡見」のことを気にかけるのは今後も続くことでしょうか。ごきげんよう。

と、考えてよいでしょうか。そうだとしたら二校の間にどんなことがあったのでしょうか。ちなみに学校ではほかに東の大関に帝國大学、西の大関に私立大学、東前頭二枚目の慶応義塾に対して西は早稲田大学とあるのみです。

この展示には「少女画報」第一巻第一号(明治四十五年刊)も出ていました。ちょうど目次が開かれていて、祝辞欄に文部大臣に続いて跡見花嫁の名があり、画報欄に「絵手本: 跡見玉枝先生」ともありました。それぞれのページを見ることはできませんでしたが、内容はおもしろい。それにしても古き跡見女学校の一端に触れることができてちょっとばかり興奮したことでした。



誠実に人間らしく生きること

古 井 洵 先生

出て来るようになりました。人間いざというときには自分でも分からない底力が出るものだと思ふ。卒業生になると思ふことでした。卒業生で誇らしげに両親を案内する学生の姿を今も忘れません。

三年前に短大が閉学となり私たちは新座の女子大へ移ることになりました。長距離通勤の私は電車の中ではなるべく読書をするよう心がけ、かなり真面目に三年間続けました。お陰で学生たちと本について語り合える機会を多く持つことは出来ましたが、今は少し後悔もしています。自分の絵の構想でも練っていたらと……。

その日の終りに手帳の年間スケジュール表を赤いマーカーペンで塗りつぶすことを日課とした最後の一年間で、さまざまな行事がありましたが高校訪問、センター試験などは緊張で疲れを感じる仕事でしたが、全て終わっても二度とあの場に立つことはないと思うと少し寂しく懐かしさを感じます。赤いマーカーペンは卒業式の後には出番がなく手帳は空白が残っております。



著 書 紹 介

▼岡谷公二先生

回想集『夢の顔』
月兎社
'09年9月20日発行

▼山崎博子先生

『さくら百科』寄稿
丸善
'10年1月25日発行
定価七千円＋税

◆「跡見学園女子大学新座キャンパスの桜」掲載



一紫会主催 2010年10月6日(水)

第11回 美術館めぐりバスツアー

伊香保編 参加者募集!

—— 日帰り・昼食付 ——

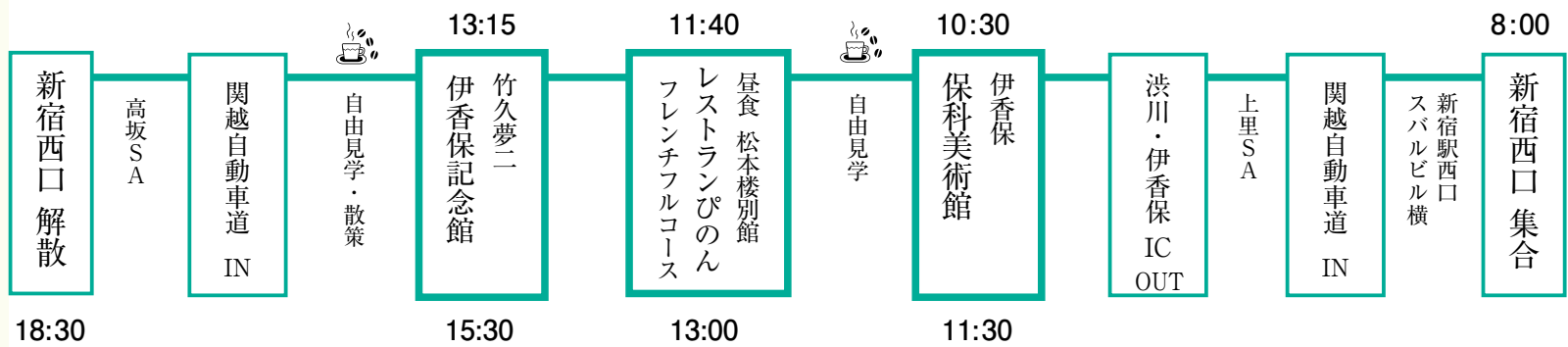
am.8:00 新宿駅西口集合 pm.6:30 新宿駅西口着予定

今回は皆様を大正ロマンの世界へご案内いたしましょう。

皆様よくご存知の「竹久夢二」、群馬県伊香保・榛名の地にひかれた夢二の心を映したような美しい記念館が、広大な“大正ロマンの森”の中に佇んでいます。四季をいろどる庭園を廻り、本館・義山館・オルゴール館の大正時代の香と華と歌を味わっていただきます。

そしてもう一館は同時代に京都を中心に活躍した「小林かいち」の妖しい世界へ。木版絵師である彼のインパクトのある作品に、きっと虜になることでしょう。この保科美術館には人形作家友永詔三の作品、日本画の名品コレクションも常設されています。

秋天のもと、大正ロマンの古き良き時代の風にふかれてまいりましょう。どうぞご同乗ください。



ツアー行程

お申込方法

先着 35 名

会員限定

申込先

FAX・葉書にバスツアー参加希望、〒・住所、氏名、会員番号、回生、学科、電話番号、FAX番号、生年月日(保険加入のため)をご記入の上、左記宛お申し込み下さい。

〒一〇二一八六二九
文京区大塚一五九

跡見学園
跡見校友会一紫会

バスツアー係

FAX 03(3941)8642

※ 9月10日(金) 必着

会費 四千元

初回申し込みの方優先受付

お申し込みされた方全員に結果をご連絡いたします。ご参加の方には後日ご案内と参加証をお送りいたします。当日はこの参加証をお持ち下さい。

9月18日までに連絡がない場合、FAX又は葉書にてご連絡下さい。

現地参加歓迎

ツアー行程中、美術館見学より、また近隣に在住の会員の方の参加も受付いたします。会費は割引になります。どうぞお申し込み下さい。

会員番号は封筒宛名の下に記載されています。

申込書に不備のあるものは受付できませんのでご注意ください。

第10回 美術館めぐりバスツアー・レポート

毎年恒例となった美術館ツアーも、今回で10周年を迎えることができました。これも多くの方にご参加いただいたお蔭と心より感謝しております。

昨年10月21日は兵庫、宮崎の方々にもご参加いただき、秋の箱根を満喫してまいりました。

バスの中では一紫会からのお菓子セツトと共に会話にも花が咲き、終始車内も賑やかな雰囲気、思い出に残るツアーとなりました。

今回、遠方からご参加いただきました九州支部の志々目千賀子様よりお心のこもった感想をいただきましたので、ご紹介させていただきます。

箱根の美術館めぐり

バスツアーに参加して

志々目(登本)千賀子
(文化15回生B)

皆様お元気でしょうか?

今回のツアーに宮崎市より初参加いたしました。なかなか行くチャンスなかった初めての箱根、誘った友人が件の新型インフルエンザで不参加となりひとり心細く新宿の集合場所へ向かいました。車窓からの移り変わる景色を楽しみながら箱根に到着。

ポーラ美術館ではポナールの庭、マティスなどを鑑賞、この頃には緊張も少し評判のレストランでランチを楽しみ、卒業生も勤務されるラリック美術館ではまばゆいばかりの作品の数々に圧倒されました。外庭には、オリエントエクスプレスの車両がレストランとして置かれ、箱根とは思えない優雅な風景をカメラに納めました。

最後に芦ノ湖の絶景ポイント、成川美術館では日本画を鑑賞。晴天ならば富士山が見事に見えるはずが、あいにく雲隠



成川美術館“御神木”前



前列右から二人目が志々目千賀子さん

れで心残りでした。道中皆様とすっかり仲良くなったところでお別れの時間となりました。

早朝より夕方までのバスツアーでありましたが充実した楽しい内容で思い切って遠くから参加して良かったと一紫会幹事の皆様に感謝いたしております。

皆様は、それぞれにお忙しい日々かと思いますが、たまに日常を忘れてその日のために5歳若返る意識を取り戻し、一紫会の行事に参加されてはいかがでしょう? 思いがけない再会や同窓の方との語らいから新たな交際が始まるというお土産をきつと持ち帰れることと思います。

支部会レポート

第4回 北陸支部会報告

小林(汐見) 葉子

(英文8年生A)

平成21年10月25日(日)おだやかな秋の一日、福井駅から歩いて5分ぐらいのホテルフジタ福井に、北陸在住の5名が参集しました。

嶋田学長をはじめ、本部からは大塚様、吉田様には遠路ご参加いただき感謝いたしました。

おもてなしには、福井の冬の味覚のカニも考えておりましたが、駅からの利便性と解禁日の関係もあって、この会場で中華のお食事となりました。

司会是小滝様にお願ひし、和やかなひと時を過ごすことができました。

嶋田学長からは、現在の大学の様子



を拝聴し、恩師の消息などの話がはずみました。

学長の御退席のあと、7名で喫茶店に席を移し、歓談いたしました。趣味の話題、介護の問題など話が尽きるこ

第3回 九州支部会報告

谷口(杉田) 紀子

(美学7年生A)

平成21年11月22日(日)九州支部会を熊本城「数奇屋丸御広間」で開催しました。

学長のお話からスタートし、参加者15名から近況報告がありました。今回初めての参加者が三人もおられました。

昼食会場は築城四百年を記念して復元された「本丸御殿」内、大御台所で当時の料理本を参考に再現された御膳を料理長の説明を受け、より美味しく頂く事ができました。

その後、熊本城の職員の方から「本丸御殿」の説明を受け、日本人の美意識の繊細さ、職人の技に感動を受けま



した。

次に天守閣へ。と言うのも今回の記念として跡見学園の名を残す事と宣伝の意味も兼ねて「一口城主」への募金を行いました。その芳名板がそこに納められていたからです。見つけた時は皆、童心に戻り大はしゃぎでした。

二次会会場のホテル日航熊本へは小雨の中、広大な城内の日本一の石垣、多くの楠の木立等から沢山のマイナスイオンを受け、玉砂利の音を立てながら向かいました。

本部のご提供で二次会も和やかに開かせて頂き毎回温かいご支援に感謝しております。今後も宜しくご指導願ひします。

*今回の様子をHPでご覧頂ければ幸いです。

<http://www2.infopears.ne.jp/athome/hanaji/atom.htm>

関西支部会

第7回関西支部会は、7月11日(日)大阪・ラマダホテル大阪「花外桜」にて開催されました。

レポートは次号にて。

支部会予告

甲信支部会

第6回甲信支部会
9月12日(日)

北海道支部会

第4回北海道支部会
10月17日(日)

中国支部会

第3回中国支部会
11月28日(日)

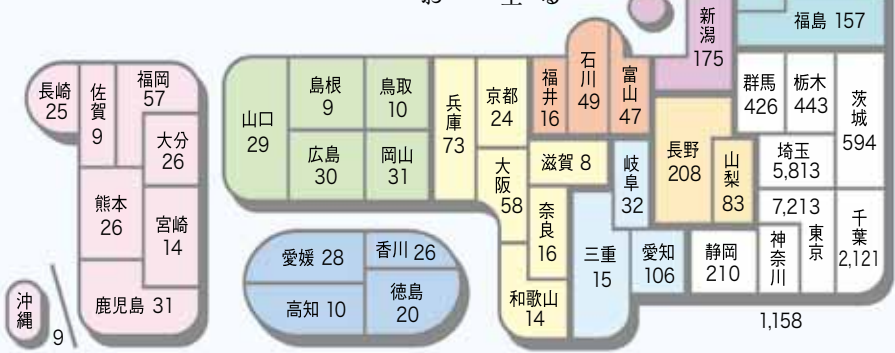
全国の会員の方も参加可能です。お問い合わせは一紫会事務局まで。

平成二十二年 会員分布状況

会員総数 25,268 名
内、住所不明他 5,461 名

凡 例

北海道支部	中部支部
東北支部	関西支部
新潟支部	中国支部
甲信支部	四国支部
北陸支部	九州支部



第4回

中部支部会を終えて

異相(丹羽) 由美

(英文6年生B)

東海地方では入梅の初日となった6月13日(日)第4回中部支部会を開催しました。

山崎理事長、山田学長のご両名が共に就任後初めてご出席、本部から大塚幹事長始め6人の方々、中部支部会員は22名、元中部支部会員で埼玉県在住の方が跡見ネットで開催を知って参加して下さり総勢31名の集いとなりました。

山崎理事長、山田学長から現代文化表現学科、観光マネジメント学科、生活環境マネジメント学科など時代に即した学科が新設され、在校生も4千人を超して益々発展する母校の現況をお聞きしました。

また、うれしかったのは山崎先生から出席者全員が「学校だより」をいただいたことです。そこには大正時代に書かれた「送辞」「答辞」が載っており、正に名文名跡であり、当時の跡見における教育レベルの高さがしのばれる素晴らしいものでした。

改めてこのような先輩をもつ伝統校に学んだことを誇りに思いました。

恒例の全員参加の近況報告のスピーチでは会場がとても和やかな雰囲気になり、続く本部主催の二次会もほぼ全員の方が参加され更にうちとけて楽しいひとときを過ごしました。

近々なつかしい一号館が取り壊しになるとのこと、その前に友人と一緒にぜひ一度尋ねたいものです。



跡見学園卒業生美術工芸展

第35回 花北会

へのご案内

会期 平成22年11月17日(水)

21日(日)

午前11時～午後6時

(最終日午後5時迄)

会場 銀座松島ギャラリー3F

中央区銀座3-5-6

松島眼鏡ビル

☎ 03-3535-3451

跡見学園開学百年を期に、卒業してなお美術工芸創作の道を歩む跡見同窓生が毎年創作展を開催しています。ぜひご高覧下さい。

〈お問合せ先〉

吉田真知子(一紫会担当)

☎ FAX 03-3920-5937

会員だより

一紫会会員の皆様からクラス会・同期会などのご報告が届きました。

美 4 A

還暦をみんなで

祝うクラス会

飛田 (村井) 節子

(美文 4 回生 A)

とうとう今年で還暦。

この一生で一度しかない

「還暦」をみんなでお祝いするために、今まで 3 年毎に開いていた日帰りクラス会を、今回は「泊まりがけ」ということにしました。

場所は箱根のホテルジャパン。吉村順三氏が建築された茶室と離れの四季亭。船越さんと旧姓大江さんのご好意により借りることができました。おいしいご飯を食べたあとは、茶室でおいしいお茶を喫茶し、参加者 14 名みんなでの楽しいおしゃべり。大いに盛り上がること夜の 2 時まで！

ひさしぶりに学生時代に戻ったようでした。いや……



おばさんパワーが増した分もって元気でした!!

今回のクラス会まで大筋決まり、楽しい楽しい還暦クラス会は終わりました。

昔の仲間というのは、別れた後に私に、麦藁帽子みたいな温かい郷愁を残します。

みんな元気で長生きしようね。(平成 21 年 6 月記)

七回生

卒業三十五周年を

祝う会

葉袋 (加藤) 晴子

(国文 7 回生 A)

平成 21 年 7 月 4 日、私達 7 回生は、「卒業三十五周年を祝う会」を銀座・三笠会館にて開催しました。初めての同期だけの集まりを開くきっかけは、平成 20 年秋の一紫会同窓会でした。その時、見せていただいた学園を紹介する DVD を「もっと多くの旧友にも見てほしい」との声が 7 回生のテーブルからあがったのです。卒業してから学部の編成も変わり、新座や茗荷谷には新しい校舎も建ち、大きく様変わりした母校に、もっと多くの 7 回生の方に関心をもってほしい、という思いがあったからでした。

何しろ初めての同期会ですので、何人集まって下さるか幹事も不安でしたが、「嬉しい悲鳴」とはこのことで、北は函館から南は熊本まで、65 名の方が参加して下さいました。その為、テーブル席の予定が、少し混み合った立食パーティーになってしまいました。



拜啓 谷脇理史先生

長崎 由利子

(国文 11 回生 A)

昨年 8 月 28 日に旅立たれて、はやひととせ。

先生が御研究に生涯を捧げられた井原西鶴ともうお会いになられましたでしょうか。

御酒も召し上がっていらっしやいますか。

あまりにもお早い旅立ちを、私は未だに受け入れられず、涙と共に 34 年前を思い出しております。

昭和 51 年 3 月、三年次編入学を許された私は、ゼミは当時既に気鋭の西鶴研究者としてその名を轟かせていた谷脇先生と決まっていた。

4 月には、待望の谷脇ゼミが開講し、西鶴の代表作『日本永代蔵』の輪読が始まりました。

先生は、私も学生の拙い発表も熱心にメモをとられ、優れた点や努力には誉めることを惜しまず、一人一人を懇切丁寧に御指導下さいました。でも、不勉強や手抜きはすぐに見破られ、レポートや卒業論文の採点も厳しく、休講なし、授業は毎回時間いっぱいまででした。

私が、「角文字」の意味を知っていたことや『日本永代蔵』巻二の「怪我の冬神鳴」に関するレポートを誉めていただいたり、「まちしゅう(町衆)」を「ちようしゅう」と読んで注意されたことを覚えておいででしょうか。

谷脇先生は、「人は誉めて育てる」という教育哲学と共に、研究者としては、優しく穏やかなお人柄と風貌の奥に



ありし日の谷脇先生

国 4 A

クラス会を終えて

佐藤 順子

(国文 4 回生 A)

大学を卒業して四回目のクラス会を東京の奥座敷沢井にある「澤乃井 ままごとや」にて開きました。

クラス会の日、七月第一週の日曜日と決まっております。昨年の横浜みなとみらいでのクラス会で今年は「ままごとや」として行いました。幹事三人(大塚・澤田と私)で新緑の季節に下見をしました。

食後には、来年の幹事役を決め、川を渡って櫛かんざし美術館を見学しました。美術館の大きなガラス越しに見える風景も素晴らしく、豊かな心で美術鑑賞をしました。

クラス会の参加人数は、毎年二十名程度で推移し、メンバーは、毎年数人が入れ替わっているようです。時を経ての再会でも少しの時間で大学時代にもどっています。

帰りの電車の中でもおしゃべりは尽きず「来年も又ね。」「二十年位は、頑張りましょうね。」という言葉交わし、の別れとなりました。来年の会が、今から楽しみです。



書道展作品募集

跡見 康書会 第 4 回 OG 作品展

会 期 平成 22 年 9 月 21 日(火) ~ 11 月 2 日(火)

主催・会場 跡見学園女子大学花咲記念資料館

第 1 展示室

開館時間 9:30 ~ 16:30

休館日 日曜・祝日 入館無料

跡見学園女子大学花咲記念資料館では、平成 22 年度企画展として、『跡見康書会 第 4 回 OG 書道展』を開催する予定です。例年臨書のほか、篆刻、墨絵、工芸的な創作など多様な作品が集まり、卒業生たちの活動の一端を紹介しています。このたび、第 4 回目を開催するにあたり、卒業生の皆様にご参加いただきたく、ご案内いたします。

作品募集の概要

- 作品サイズ 全紙 (136 cm × 70cm) 以内。
軸装または額装したものを 9 月 4 日(土)までに花咲記念資料館宛に送付してください(宅配便等をご利用下さい)。
- 出品料 無料 但し、誠に勝手ながら、搬入・搬出時に要する送料だけはご負担願います。
- 出品を希望される方は葉書またはメールにてエントリーしてください。住所、氏名、電話番号、作品の予定サイズを明記の上、9 月 1 日までに一報ください。

問合せ先 跡見学園女子大学花咲記念資料館

〒352-8501 埼玉県新座市中野 1-9-6

電話 048-478-0130 Fax 048-478-3554

E-mail: d-shiryo@atomi.ac.jp

―― 展覧会のご案内 ――

平成 22 年度、跡見学園女子大学花蹊記念資料館では、6 月 19 日より平成 23 年度 3 月 31 日の期間に 4 期に亘り、素晴らしい特別企画展を開催中です。

一紫会では資料館のご協力を得て会員の皆様にご案内いたします。

企画展では花蹊先生ならびに李子先生と交流の深い当時の文化人らの諸作品も交えて、貴重なコレクションの中からテーマ別に展観されています。

「跡見純弘コレクション」とは跡見学園前理事長でいらした跡見純弘様（現跡見学園顧問）がお手元で大切に保存されておられました学祖跡見花蹊先生ならびに跡見李子先生のお作品、資料そしてご遺愛の品々四五三点を大学花蹊記念資料館へご寄贈下さいました貴重なコレクションの総称です。

第 1 期：6 / 19 ～ 8 / 2 学祖の師である宮原節庵の作品ほか朝倉文夫（学祖の彫像制作）の書状など、縁の方々の品々と手本帖など、明治期の学園の資料も多数。

第 2 期：9 / 21 ～ 11 / 2 2 代目校長李子先生の縁の品々。（紫祭期間中）

第 3 期：11 / 18 ～ 12 / 28 新年を寿ぐテーマのお作品を展示。

第 4 期：11 年 3 / 18 ～ 3 / 31 お二人の作品多数、授与されました勲章も展示。

以上の企画展ですが、学園にとりましてもまた文化遺産としても貴重なコレクションの公開です。ぜひこの機会に母校を訪れ、貴重なコレクションをご鑑賞下さい。

（無料・一般の方も拝観可能）

（ポスター＆資料提供）跡見学園女子大学 花蹊記念資料館

展覧会お問い合わせ先 ☎ 0 4 8 - 4 7 8 - 0 1 3 0 資料館直通



収蔵作品公開

跡見純弘

コレクション

第1期 6/19(土)～8/2(日)
第2期 9/21(土)～11/2(木)
第3期 11/18(土)～12/28(木)
第4期 3/18(土)～3/31(木)

会場 跡見学園女子大学花蹊記念資料館（第2展示室）
開館時間 9:30～16:30
休館日 日曜・月曜（但し、10月31日（日）は開館）
主催 跡見学園女子大学花蹊記念資料館
入館料 無料

跡見学園女子大学花蹊記念資料館
（所在地）東京都文京区千石4-1-1

インターンシップにご協力ください

跡見学園女子大学

マネジメント学部長

山澤 成康 先生

マネジメント学部では二年生全員がインターンシップに行っています。必修科目「実践ゼミナール」の活動の一環です。原則夏休みの二週間、一般企業、官公庁、文化施設などで就業体験をさせていただいています。その後の学生生活や就職活動などに非常に役立っています。

今年新設された観光マネジメント学科の学生が二年生になる二〇一一年度には、新たに百人近いインターンシップ先が必要になります。そこで、卒業生の皆さんにも、インターンシップ先をご紹介します。いただきたいと思えます。どのような情報でも構いませんので、学部長宛にご連絡下さい。よろしく願います。

連絡先

マネジメント学部長

山澤 成康

メール

yamasawa@atoni.ac.jp

☎ 0 4 8 - 4 7 8 - 4 1 1 0
FAX 0 4 8 - 4 7 8 - 4 1 4 2

平成 21 年度収支決算報告

自 21 年 4 月 1 日
至 22 年 3 月 31 日

〈収入の部〉

（単位：円）

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
会 費	20,140,000	19,680,000	△ 460,000	984 名
事 業 収 入	200,000	21,880	△ 178,120	
受 取 利 息	30,000	3,729	△ 26,271	
前 年 度 繰 越 金	10,978,736	10,978,736	0	
合 計	31,348,736	30,684,345	△ 664,391	

〈支出の部〉

（単位：円）

	科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
事 務 費	通 信 費	2,000,000	1,579,179	△ 420,821	798 名
	印 刷 費	2,000,000	1,682,588	△ 317,412	
	企 画 費	4,000,000	3,398,225	△ 601,775	
	記 念 品 費	2,500,000	2,782,587	282,587	
	慶 弔 費	200,000	19,425	△ 180,575	
	校 友 会 入 会 金	239,400	239,400	0	
事務局費	人 件 費	2,500,000	1,653,000	△ 847,000	
	交 通 費	1,000,000	721,320	△ 278,680	
	会 議 費	500,000	406,514	△ 93,486	
	交 際 費	500,000	282,054	△ 217,946	
	備 品 費	300,000	59,220	△ 240,780	
	消 耗 品 費	300,000	158,180	△ 141,820	
	監 査 費	60,000	60,000	0	
	雑 費	50,000	43,750	△ 6,250	
	予 備 費	199,336	0	△ 199,336	
奨 学 金	大 学 院 奨 学 金	1,000,000	564,000	△ 436,000	3 名
	修 学 援 助 金	1,000,000	947,500	△ 52,500	4 名
積 立 金	終 身 会 費 積 立 金	13,000,000	13,000,000	0	
小 計		31,348,736	27,596,942	△ 3,751,794	
本 年 度 剰 余 金			3,087,403	3,087,403	
合 計		31,348,736	30,684,345	△ 664,391	

全会員数 25,268 名 終身会費預かり金 58,440,000
終身会費積立金残高 63,460,000

平成 22 年度収支予算

自 22 年 4 月 1 日
至 23 年 3 月 31 日

〈収入の部〉

（単位：円）

科 目	予 算 額	備 考
会 費	21,420,000	1,071 名
事 業 収 入	100,000	
受 取 利 息	20,000	
前 年 度 繰 越 金	3,087,403	
合 計	24,627,403	

〈支出の部〉

（単位：円）

	科 目	予 算 額	備 考
事 務 費	通 信 費	2,000,000	812 名
	印 刷 費	2,000,000	
	企 画 費	4,000,000	
	記 念 品 費	3,000,000	
	慶 弔 費	200,000	
	校 友 会 入 会 金	243,600	
事務局費	人 件 費	2,500,000	
	交 通 費	1,000,000	
	会 議 費	700,000	
	交 際 費	500,000	
	備 品 費	300,000	
	消 耗 品 費	300,000	
	監 査 費	60,000	
	雑 費	50,000	
	予 備 費	773,803	
奨 学 金	大 学 院 奨 学 金	1,000,000	
	修 学 援 助 金	1,000,000	
積 立 金	終 身 会 費 積 立 金	5,000,000	
合 計		24,627,403	

昨年10月4日(日)、
数日振りの快晴に恵まれ
国立劇場にて観劇会が開
催されました。
太掉の音色と共に幕が
揚がり、闇の中から宙を

第14回 観劇会レポート 京乱噺鉤爪

飛ぶ夜叉の登場に観客は
息を呑んで見つめ、前回
よりもバージョンアップ
された宙乗りと人形を演
じた子役の美しさに魅了
された妖しの舞台でし
た。
現代物の歌舞伎に会員
の皆様の反応はどの危惧
をよそに、大変ご好評を
いただきました。

●一紫会オリジナルグッズのご案内●

花蹊先生の桜画をモチーフにした一紫
会のオリジナル扇子を有料にてお分けし
ております。ご希望の方は下記の要領で
お申し込み下さい。

- A 薄桜パール紙地 扇子 ￥2,500
B 薄紫パール紙地 扇子 ￥2,500

一 申込方法

代金を下記へお振込みの後、ハガキに
て下記事項をお知らせ下さい。

- 代金振込先 富士銀行池袋支店
普通口座 2090527
跡見校友会一紫会 代表 大塚和子

●ハガキ記入事項

1. 送金月日 2. 合計金額 3. 商品名
4. 各本数 5. 〒・住所・氏名・電話番号



A

B

ご住所・お名前の変更はありませんか？

住所表示変更の場合もご連絡下さい。

1. 会員番号 (宛名の名前の下に記入の No.)
2. 卒業回生・学科名・クラス
(不明の場合は、卒業年度)
3. 新氏名 (フリガナ)
4. 旧氏名 (フリガナ)
5. 現住所 (〒より)
6. 現住所の電話番号
7. 連絡先の住所 (〒・〇〇 様方も)
8. 上記の電話番号

〈葉書・FAXの宛先〉

〒112-8629 文京区大塚1-5-9
跡見学園 跡見校友会一紫会
FAX: 03-3941-8642

一紫会へのご連絡は郵便、FAXでお願い致します。

＊メールマガジン“あとみネット”をご利用になり
ませんか？ ご自分の展覧会情報など、お知らせし
たいことがございましたら2週間以上の余裕をみてお
申込み下さい。

跡見学園広報委員会 ☎ 03-3941-8161

一紫会主催 一 昼食付

第15回 歌舞伎観劇会のご案内

国立劇場 10月歌舞伎公演

時代はやがて幕末動乱へ

天保遊俠録
將軍江戸を去る

中村吉右衛門 中村芝雀
市川染五郎 中村歌昇
中村歌六 ほか

平成22年10月24日(日)
昼の部 12時開演

三宅坂 国立劇場
限定 150名様

お申込方法
FAX・葉書にて観劇
会参加希望、〒・住所、
氏名、回生、学科、電話
番号、同伴者名(続柄)
をご記入の上、下記宛お
申し込み下さい。

受付 初回お申し込みの方優先
で先着受付。お申し込みいた
いた方全員に結果をご連絡いた
します。

観劇該当の方へは入金方法・詳
細等をご案内いたします。

〒112-8629 文京区大塚一・五・九
跡見学園 跡見校友会一紫会
FAX 03(3941)8642

● 9月17日(金)
● 会費 席料+昼食
● 会員 六千円
● 同伴(家族一名) 八千円

● 申込 9月17日(金)
● 会費 席料+昼食
● 会員 六千円
● 同伴(家族一名) 八千円

応募の心得

- キャンセルの方は必
ずご連絡ください。
- ご入金確認後、
参加証をお送りし
ます。参加証のない
方は、当日受付でき
ません。
- 会員同志の場合は、
代表者が全員のお名
前その他を明記の
上、お申し込み下さ
い。
- 同伴はご家族の方一
名に限らせていた
きます。
- 同伴の方も必ず受付
へお越し下さい。

十月の国立劇場には、
吉右衛門が登場します。
新歌舞伎を築いた戯作者
真山青果の名作二本を一
門で演じます。
学祖花蹊と同時代を生
きた幕末の英傑達の心意
気をご堪能ください。

★新幹事紹介
(文学部)
菊池真代 須賀友里恵
三田彩花
(マネジメント学部)
今給黎樹奈 大倉 裕子
北村彩矢佳 木村友梨子
狐塚ほなみ 櫻本久美子
下野 美樹 高橋めぐみ
土淵 梨菜

一紫会事務局より

★平成22年度
幹事総会報告
5月15日(土) ざくろ室町
店において平成22年度幹事総
会を開催いたしました。
平成21年度決算報告・22年
度予算並びに活動計画の発表
を行い、無事に承認されまし
た。

41回生、42回生のフレッ
シュな顔触れも多く見られま
した。新旧こもごも、多方面
で活躍されている方々のお話
に刺激を受け、跡見学園の層
の深さを知る良い機会となり
ました。

★退職された先生方
文学部
嶋田 英誠 先生
高橋 六二 先生
最上 勝也 先生
マネジメント学部
丸山 茂 先生
古井 洵 先生

大学より

★第43回「紫祭」の
ご案内
10月30日(土)、31日(日)に
新座キャンパスにて「紫祭」
が開催されます。一紫会では
1号館1Fに卒業生の部屋を
設け、会員の皆様のお越しを
お待ちしております。

計 報

谷協 理史 先生
享年69歳
平成21年8月28日ご逝去
されました。
謹んでご冥福をお祈り
申し上げます。

退 職 報 告

谷協 理史 先生
享年69歳
平成21年8月28日ご逝去
されました。
謹んでご冥福をお祈り
申し上げます。

跡見学園女子大学

OPEN CAMPUS 2010

Design your Life. ようこそ、未来をデザインする場所へ。

新座
キャンパス

6/19 (sat) 7/17 (sat) 7/21 (wed) 8/1 (sun) 10/30 (sat)

〒352-8501 埼玉県新座市中野1-9-6

● 東武東上線(東京メトロ有楽町線・副都心線乗入)「池袋駅」南口より 西武バス約15分「跡見女子大」下車
● 池袋駅西口「新座駅」北口より 大塚バス約7分 ● 西武東上線「池袋駅」南口より 西武バス約15分「跡見女子大」下車

文京
キャンパス

7/10 (sat) 8/21 (sat) 8/28 (sat) 9/11 (sat) 11/27 (sat)

〒112-8687 東京都文京区大塚1-5-2

● 東京メトロ丸ノ内線「五反田駅」より徒歩2分 ● 東京メトロ有楽町線「護国寺駅」より徒歩8分